



令和6年度 第1回学校評価結果について

第1回学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。今回も、『確かな学力』、『豊かな心』、『健やかな体』に関する質問と『情報発信』に関する質問を「学校評価保護者アンケート」として夏休み前に実施いたしましたところ、多くの保護者の方にご回答いただき、たくさんの貴重なご意見をいただくことができました。保護者アンケートや児童のアンケートから、多くの児童が学校生活を楽しみ、学習や様々な活動に意欲的に取り組んでいることが分かります。子どもたちは毎日、一生懸命に学校生活を送っています。私たちは、これらの結果から見えてきたことを受け止め、嵯峨の地域の子どもたちに何が必要であるのかを話し合い、学校や家庭、地域との連携の中で子どもたちを育てていけたらと考えています。

児童アンケート

	よくできている	だいたいできている	あまりできていない	できていない	
確かな学力	授業中に自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	39.3%	46.5%	12.5%	1.8%
	ペアやグループで話しあう時には、すすんで話せていますか。	43.8%	42.8%	11.5%	1.9%
	学習の中で、問題の解き方やまとめ方、工夫の仕方などを考えることは楽しいですか。	48.2%	32.4%	15.0%	4.3%
	ノートに学習したことや考えたことをわかりやすく書いていますか。	39.9%	47.4%	11.5%	1.2%
	生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の人と関わって学習したりすることは楽しいですか。	60.2%	26.1%	10.9%	2.8%
	学校で学習することは楽しいですか。	56.8%	30.1%	8.4%	4.7%
	タブレットを使って、考えたり、調べたり、まとめたりすることは楽しいですか。	74.5%	17.0%	6.8%	1.8%
	夢や目標をもって学習できていますか。	53.8%	32.2%	8.8%	5.3%
	先生や友だちの話をしっかり聞くことができますか。	55.4%	38.1%	6.1%	0.4%
	むずかしいことにも、がんばって挑戦していますか。	56.8%	33.9%	7.2%	2.2%
豊かな心	宿題や自主的な学習を毎日、計画的にできていますか。	49.4%	35.9%	9.6%	5.1%
	安心して、楽しく登校することができますか。	63.5%	25.7%	7.4%	3.3%
	学校行事や学級活動、委員会活動などで、積極的に意見を言ったり、活動したりできていますか。	46.1%	40.9%	10.7%	2.3%
	みんなと協力して、いろいろなことに取り組んでいますか。	60.0%	33.8%	5.7%	0.6%
	学校や家で、自分からすすんで気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。	54.6%	34.1%	8.8%	2.5%
健やかな体	どんな人にも、ひどい言葉づかいをしないように気をつけていますか。	59.1%	34.8%	4.9%	1.2%
	人をいじめたり、仲間はずれにしたりしないように気をつけていますか。	76.3%	20.2%	2.5%	1.0%
	学校や家の「きまり」を守っていますか。	53.8%	41.3%	4.1%	0.8%
情報発信	学校や家で、安全に気をつけて行動していますか。	67.0%	28.9%	3.3%	0.8%
	自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができますか。	68.6%	26.3%	3.9%	1.2%
情報発信	学校で配られた手紙やプリントをきちんとお家の人に見せていますか。	64.8%	25.2%	7.6%	2.3%

保護者アンケート

	よく出来ている	大体出来ている	あまり出来ていない	出来ていない	わからない	
確かな学力	お子さんは、学級やグループ、ペアで自分の考えを話したり、書いたりすることができますか。	16.5%	60.9%	11.5%	0.8%	10.3%
	お子さんは、学習や興味のあることについてわかるまで調べたり、考えたりすることに关心がありますか。	16.3%	56.2%	19.4%	5.2%	3.0%
	お子さんは、学習したことを分かりやすくノートに書いていると思われますか。	12.5%	54.6%	17.7%	6.5%	8.7%
	お子さんは、生活科や総合的な学習の時間に地域の学習をしたり、地域の方と関わって学習したりすることに关心がありますか。	20.6%	53.6%	12.7%	3.2%	9.9%
	お子さんは、学校で楽しんで学習することができますか。	28.6%	57.3%	9.3%	2.4%	2.4%
	お子さんは、タブレットやパソコンを使って調べたり、まとめたりする学習に关心がありますか。	24.2%	52.6%	10.5%	3.6%	9.1%
	お子さんは、夢や目標をもって活動できていると思われますか。	21.1%	48.1%	19.7%	4.0%	7.2%
	お子さんは、人の話をしっかりと聞いて理解できていますか。	19.5%	59.2%	15.7%	4.0%	1.6%
	お子さんは、難しいことにも失敗をおそれずに最後まで挑戦しようとしていますか。	12.3%	49.1%	29.4%	6.0%	3.2%
	お子さんは、進んで宿題に取り組めていますか。	19.8%	49.9%	22.2%	7.9%	0.2%
豊かな心	お子さんは、安心して、楽しく登校することができますか。	41.4%	49.0%	7.0%	1.8%	0.8%
	学校行事や学級活動、児童会活動などを通じて、子どもの発想を生かした取組が進められていると思われますか。	13.7%	59.7%	6.9%	2.8%	16.9%
	お子さんは、友だちや周りの人と協力して課題を解決できていますか。	14.5%	63.6%	8.5%	1.6%	11.7%
	お子さんは、場に応じた気持ちのよいあいさつや返事ができていますか。	17.3%	61.9%	16.5%	2.2%	2.2%
健やかな体	お子さんは、言葉づかいに気を付けていますか。	12.3%	56.3%	24.8%	5.2%	1.4%
	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守っていますか。	31.5%	61.0%	5.3%	1.6%	0.6%
	お子さんは、学校や家で、安全に気を付けて行動していますか。	30.4%	59.5%	8.9%	0.8%	0.4%
情報発信	お子さんは、自分や友だちの心や体の健康を守る行動ができていますか。	28.7%	62.2%	4.2%	0.6%	4.2%
	学校だより、学級だより、学校ホームページ等を通じて、学校・担任からのメッセージや学校の様子がよく分かれますか。	15.8%	62.2%	13.9%	2.4%	5.7%
	京都嵯峨学園の名称について、知っていますか。	26.5%	63.2%	5.7%	1.4%	3.2%
	京都嵯峨学園は、小中の連携した教育活動として取り組めていますか。	13.8%	54.7%	10.8%	3.6%	17.0%
情報発信	京都嵯峨学園の教育活動について、情報提供ができますか。	14.4%	55.6%	13.4%	3.6%	13.0%

【アンケート結果より】

アンケート結果を分析するとここ数年、大きな数値の変動はなく、児童・保護者のみなさんの中の多くが「できている」と感じていることがわかります。これまで続けてきた取組や方向性が間違っていたと教職員も感じています。しかし、どの項目でも「あまりできていない」「できていない」という回答があり、学校の取組や学校と家庭・地域との連携をより進めていけるよう努力したいと考えております。また、保護者の方から頂いたご意見の中には、学校評価結果をどのように生かしているのかわからない、そもそも学校での子どもの姿をアンケートで答えるのは難しいなどがありました。学校からの、取組や学校評価アンケートの意義(ねらい)についての発信や発信の仕方など十分でない点についても改善していく必要があります。今年度後期にできること、また、今後に向けての取組の見直しなど長期的に継続できる効果的な実践を考えていきます。さらに学校評価結果を受けての取組が学校だけの取組に終わるのではなく、地域・保護者のみなさんとともに取り組んでいけるものになるようにしていきます。

確かな学力 **豊かな心** **健やかな体** **情報発信** に分けて考察し、今後に向けた取組について書いています。

確かな学力について

～学校～

- ・児童の学習面の取組ができるだけ保護者の方に伝わるよう、ホームページや学校だけで発信する。
- ・児童が主体的に学習に取り組めるように、教職員が研修を通して研鑽を積み、学校・学年・学級でよりよい学習・授業を目指す。
- ・学習においてタブレットを効果的に活用し、児童の思いや考えが深まり、対話的な学びに結びつくようとする。
- ・生活科や総合的な学習の時間における嵯峨小学校独自のカリキュラムを作成し、地域や地域の人々と関わって探究的な学習に取り組めるようにする。

～ご家庭～

- 学校のホームページや学校によりを見ていただき、学校や学年の様子をお子さんとの話題にしていただく。
- 4・5・6年生は週末にタブレットを持ち帰ることがあるので、タブレットを使った学習についてお子さんに聞いていただく。
- お子さんの学校での様子を知るためにも、ノートや宿題、持ち帰った成果物などを見たり、内容についてお話ししたりしていただく。

～地域～

※生活科や総合的な学習の時間に関わる学習の際にゲストティーチャーとして来ていただき、児童の様子や取組について見ていただき、ご意見をいただく。

豊かな心について

～学校～

- ・児童が安心して学校に登校できるよう、学級担任はじめすべての教職員で児童の様子を見守る。また、児童や保護者の皆さんのが相談しやすい環境を整え、一人一人を大切に、話を聞き、応対する。
- ・学校行事や学級活動、委員会活動で児童が活躍できる場を作り、児童の思いや考えが反映された活動になるようにする。
- ・様々な活動の中で、友だちとの関わりを大切にすることで、よりよい人間関係を築き、一人では味わえない達成感や充実感を経験できるようにする。
- ・あいさつや言葉遣いの大切さを指導するとともに、児童会を中心としたあいさつ運動を活性化させ、児童が自らあいさつできるようにする。
- ・京都嵯峨学園での取組内容について小中で意見交流を行い、その都度見直すことによって改善を図っていく。

～ご家庭～

- お家でもあいさつや言葉遣いを大切にしていただき、お子さんとお話ししていただく。また、お子さんが安心して登校できているか気にしていただき、何かあった際には学校とご家庭と連携してお子さんを見守る。

～地域～

※地域での児童の様子を見守っていただき、あいさつや会話など交流していただく。児童の様子で気になることがあった場合は、学校と地域が連携して見守っていく。

健やかな体について

～学校～

- ・学校を小さな社会と捉え、ルールやマナーを守ることの意味や大切さを伝え、教職員が同じ目線で指導していく。
- ・学校生活や社会生活の中で安全に過ごすための指導をするとともに、災害時に命を守るための行動についても避難訓練を通して、児童と一緒に考えていくようとする。

～ご家庭～

- お家のルールなどご家庭で大切にされていることを中心にルールや約束を守ることの大切さや意味を伝えていただくとともに、社会でのルールを守ることの大切さについてもお家の方と話せる機会をもっていただく。

～地域～

※集団登校や下校時などに見守りしていただきながら、地域での安全箇所や児童の登下校の様子等を学校と連携して確認し、安全面で不安のある場合は、解決していけるようにする。



学校評価とは

学校評価は、子どもたちがより良い教育を享受できるよう、その教育活動等の成果を検証し、学校運営の改善と発展を目指すための取組です。学校評価については、学校教育法に規定されているものです。

学校評価を行う目的は以下のように明記されております。

【学校評価は、以下の3つを目的として実施するものである】

○各学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。

○各学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。

○各学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

(文部科学省 学校評価ガイドラインより抜粋)

9月の懇談会で校長からお伝えしましたように、学校評価は、結果をお知らせし、学校・家庭・地域が連携し、よりよい教育をともに進めていくためのものです。

学校評価を生かしたこれまでの実践一部



生活科・総合的な学習の時間の学習内容を見直し、地域の人・もの・場所・行事等を生かした学習を行っています。地域の方にインタビューしたり、地域に見学に行ったりしています。



学習の中で「対話」を大事にした授業を開いています。授業後は教職員で研修も行っています。



京都嵯峨学園として小中・小小交流を大切にしています。嵯峨中パレードでは、うちわや服と一緒に集めたり、オンラインで中学生と6年生が交流し、応援の幟を作ったりしました。当日はパレードに参加し、中学生のパワーを感じることができました。



児童会主催のたてわり活動では、1～6年生が集まって一緒に遊びます。



子どもたちの頑張りを教職員みんなで応援しています。自主学習をがんばった子が校長先生からI・相・あいシールをもらいました。

地域のお祭り、「愛宕古道街道灯し」に向けて大きな行灯を作りました。地域を盛り上げたいという気持ちが子どもたちにも受け継がれています。

敬老交流会では、4年生児童が高齢の方と交流したいと、手紙や歌、クイズなどを考えました。自分たちの企画を喜んでもらえて子どもたちも感動しました。

～記述欄より～ お子さんの成長について、学校評価アンケートについて、様々なご意見をいただきました。

- 友だちができていることがうらやましく、自分もそうなりたいと努力したり、願ったり、毎日一生懸命。
- 学校では、友だちと過ごすことで力を付けていく子たちがたくさんいます。教職員も子どもたちのつながりを大切にしたいと考えています。
- 自主的に宿題に取り組んだり、よく本を読んでいろいろな分野について興味をもったりするようになった。
- 朝読書や金曜日の地域の方からの読み聞かせを楽しみにしている子どもたちがたくさんいます。また図書ボランティアさんの活動のおかげで図書館も充実しています。
- 学年が上がり学習では苦戦する様になっている。家でもフォローしつつ、学校でも気にかけてもらいたい。
- 学年が上がっていくと学習は難しくなります。わからないところをそのままにせず、しっかり見ていただきありがとうございます。学校でも放課後の時間や夏休みなど長期休みを使い補習しています。ぜひ、担任にご相談ください。
- 総合的な学習の時間にゲストティーチャーの方が来てくださり教えてくださったことなどいろいろなことに興味をもち学習に取り組めている。
- 今年度は地域の方や地域に関わって学習する機会を増やしています。子どもたちは、いろいろな大人に関わることで様々な考えを知り、自分にできることを考え、実行する力を養っています。
- アンケート項目に学校での授業の様子について書かれているものがあるが、授業中の様子は、親はわかりにくいので、どのように評価してよいのかわからない。
- 毎日の授業の様子は確かに保護者の方に分かりづらい部分が多くあり、評価しにくい項目もあるかと思います。今一度、アンケートの内容を見直します。また、学校ホームページ掲載の回数も学年による差があり、地域・保護者の皆様への発信が十分でない面もあります。保護者の皆様には、お子さんのノートを見ていたいたり、学校での学習や行事の様子を聞いていただいたりし、アンケートにお答えいただけだと有難いです。
- 夢や希望をもって活動できているか、失敗を恐れずに最後まで挑戦することについては時と場合によっては解答しにくい。
- 項目によっては、時期によってお子さんの様子が変わることはあります。学校では年に2回アンケートを取らせていただき、その時期の子どもたちの様子と学校や学年、学級での学習や行事や取組との関係を考察しています。また、学校や学年、学級での取組が夢や希望をもつききっかけになったり、失敗を恐れず最後まで挑戦できる体験になったりすると考えていますので、その時期のお子さんの様子を聞かせていただき、学校や学年、学級の取組の充実につなげたいと考えています。
- 京都嵯峨学園の取組について改善されているのかわかりづらい。
- 京都嵯峨学園での取組としては、4校の教職員での研修・3校すもう大会・服のチカラプロジェクト・嵯峨中チャレンジ・3小学校でのオンライン交流（3年）・嵯峨中パレードへの参加（6年）・嵯峨中へ行こう（6年）・児童会と生徒会の交流（高学年）などがあります。新しい取組を増やすことは4校の調整が必要なため難しいですが、それぞれの取組の内容を改善してきました。地域・保護者の皆様へは、「京都嵯峨学園だより」でも発信していますのでぜひご覧ください。

学校運営協議会による学校関係者評価

10月に学校運営協議会の方より令和6年度第1回学校評価結果についての学校関係者評価をいただきました。今回のご意見をもとに本校の取組を点検し、今後の学校運営に生かしていきたいと考えています。

□ 確かな学力

- ・高学年児童がタブレットを活用してプレゼンしている学習を見て、とても驚きました。現代にはそのような能力が必要になってくるので、学校でルールを守ってしっかり教えてもらえるのはよいことだと思います。
- ・総合的な学習などでゲストティーチャーとして呼んでいただき、子どもたちの様子を見せてもらえるのは楽しみです。できるだけ子どもたちが知りたいと思っていることを伝えられるよう教職員のみなさんと連携していきたいです。

□ 豊かな心

- ・個人や学級、学年のがんばりを校長先生から褒めてもらったり、I・相・あいシールをもらったりしている姿が素敵だなと思います。「I・相・あい」というキーワードだけでなく、シールなどもあるならもっと広めていって、子どもたちの励みになるように活用されてもいいのではないでしょうか。

□ 健やかな体

- ・児童会の子どもたちが、自分たちでルールを守らなければいけないのはなぜか考え、その理由を全校に発信しているのは素晴らしいなと思います。子どもたち同士でルールを守ろうという雰囲気ができるのが一番いいですね。